104-218

問題文

この女性への説明事項の根拠として適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1. 麻しんウイルスは、主として腸管粘膜で増殖し、リンパ節へと拡散する。
- 2. 麻しんウイルスは、回帰発症により帯状疱疹を生じさせる。
- 3. 麻しんウイルスは空気感染はせず、飛沫感染及び接触感染によって伝播する。
- 4. 麻しん風しん混合ワクチンは、麻しんワクチンと同様に麻しんウイルスに対する細胞性免疫を獲得させる。
- 5. 麻しん風しん混合ワクチン中の麻しんワクチンは、弱毒生ワクチンである。

解答

問218:3,5問219:4,5

解説

問218

選択肢1ですが

麻しんのワクチンは「2回」接種です。よって、選択肢1は誤りです。

選択肢 2 ですが

麻しんは感染力が強く、空気感染もあり、マスク・手洗いでは防ぐことが難しいと考えられます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は妥当な記述です。

選択肢 4 ですが

既に妊娠している場合、禁忌です。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は妥当な記述です。

以上より、問218 の正解は 3.5 です。

問219

選択肢 1 ですが

ヒトの体内に入った麻疹ウイルスは、免疫を担う全身のリンパ組織を中心に増殖します。「主として腸管粘膜で増殖」ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

回帰発症とは、持続的にウイルスが潜伏感染し、免疫が弱まった時に再度発症する、ということです。水痘において、帯状疱疹として見られます。麻しんは、いったんかかれば、原則、回帰発症はみられません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

空気感染します。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4.5 は妥当な記述です。生ワクチンのため、妊婦禁忌です。

以上より、問219 の正解は 4.5 です。